

NEWS LETTER

これまで、これからも、一步前に進むあなたを応援！



△市民活動のPCサポート

CONTENTS

- ・2021年度サポセン主催イベント・プログラム
- ・令和3年度実施げんき基金補助事業紹介
- ・「さぽちゃんが行く！」茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会（茅ヶ崎・寒川やまびこ）
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



アルコール消毒液足踏み式ディスペンサー「サボッシュ2号」。感染症対策の啓発と利便性を考え、スタッフが手作りしました。作り方はお気軽に窓口まで(^^♪

■市民活動のIT支援 協力:NPO法人パソコンボランティア湘南

コロナ下でも3密を避けて活動を継続できるように、オンラインでの情報発信や団体内の情報共有に必要なパソコン操作・アプリの使い方など、困りごとを解決するIT支援を行います。

市民活動のPCサポート

開催:月2回(原則第2・4月曜)

①13:00~、②14:30~
(各1時間、事前予約制)

日程など詳細はこちら▶



場所:サポセンフリースペース

対象:市民活動団体やボランティアをしている人、自治会など地縁団体、社会福祉法人、

公益法人、その他公共施設のスタッフ等

内容:WordやExcelなど基本アプリの使い方、Zoomの使い方、メールの送受信、写真や動画編集、データのバックアップ、ファイル整理術など

ITスキルアップミニ講座

年間を通じて、市民活動団体からの要望が多い様々なスキルアップ講座を開催予定。

講座だけでは操作がちょっと不安な方、もっと理解を深めたい方は、講座終了後のフォローアップで「PCサポート」をどんどん活用してくださいね！

《講座ラインナップ(予定)》

- ・基本から学べる「ZOOM入門」*複数回開催予定
6/2(水)・6/3(木)10:00~12:00@サポセン
- ・書類作成を劇的改善！
「Word/Excel 基本～便利な機能」
- ・団体独自のホームページ制作お助け講座
「Googleサイト HP制作入門」など

【特集】2021年度 サポセン主催 イベント・プログラム

市民活動に関する各種相談はじめ、団体の広報支援、組織基盤を強化したい団体や、これから活動を始めたい人たちを応援する学びの場、同じ思いを持つ人たちがつながるきっかけづくりの場など、様々な事業を実施予定。カフェ、講座などイベントの詳細は、決まり次第サポセン HP やニュースレター等でお知らせします。
※新型コロナ感染予防のため、各種相談は事前予約制、講座・イベントについては、オンライン(Zoom)開催、または少人数での対面開催となる場合があります。

- ✓ 団体を立ち上げたい、活動をひろげたい、
市民活動団体や行政等と連携・協働したい

●相談

共に考え、伴走します。どんなに小さなことでもお気軽に！ ※2021年度4月相談総数15件

- ・団体を立ち上げたい、NPO法人化や新規事業・助成金申請など持続できる運営を目指したい
- ・自分の得意を活かしたボランティアがしたい
- ・自分たちの資源を活用してほしい
- ・市民活動団体や行政等と一緒に課題を解決したい、新しい価値の創造に挑戦したい…

- ✓ サポセンや市民活動についてもっと知りたい、
市民活動のイベント最新情報がほしい

●ホームページ

- ・サポセンのあれこれを発信中！
施設の利用案内、サポセン主催事業（講座やイベント）の告知と報告、ニュースレター
- ・市民活動団体情報が充実！
市民活動団体ガイドブック、イベント情報、追っかけレポート「さぼちゃんが行く！」
- ・団体支援、市民参加情報も随時更新！
助成金や講座、ボランティア募集など

●SNSでの発信

- ・公式 Facebook「茅ヶ崎サポセン」
- ・Facebookグループ「ちがさき市民応援団」
市民活動のイベントやボランティア情報等、公益活動をする人たちの交流の場
- ・公式 YouTube チャンネル
「ちがさき市民活動サポートセンター」
市民活動団体の動画を紹介
- ・公式 Twitter@chigasapo
若者ボランティア情報をゆる～くつぶやき中

●館内掲示物コーナー

市民活動イベントチラシや団体の広報紙、パンフレット他、団体メモリーファイル、助成金や講座情報、関連施設や市のお知らせなど。
直接手にとってみることができます。

持ち込みチラシ歓迎！（公益目的限定です）

4

- ✓ 団体の活動をもっと多くの人に知らせたい、
サポセンから定期的に情報がほしい

5

- 市民活動団体データベース登録制度/
ガイドブック（WEB版・閲覧ファイル版）
データベース登録情報をもとに、茅ヶ崎市内を中心で活動している団体の最新情報を公開中！
※2021年4月30日現在、データベース登録数は351、うちWEB版掲載団体数は309

6

新規登録団体募集中！

登録団体には、サポセンから定期的にニュースレターやメール等で旬の情報を届けます。
広報ちがさき1日号の紙面「市民の活動だより」への掲載チャンスあり。

7

- ✓ （若い世代向け）ボランティアがしたい、
市民活動についてもっと学びたい

●ユースボランティア茅ヶ崎（P6参照）

中学生から大学生ぐらいまでの青少年が参加できる夏休みボランティア体験プログラム。
はじめてでも安心！福祉、環境、子ども支援、地域安全、動物愛護、海外支援などの分野から、オリエンテーションで体験先をコーディネートします。

（社福）茅ヶ崎市社会福祉協議会と
共催で実施します。

イメージキャラクター
ドリーミィ



●若者ボランティア支援

主に中・高・大学生のボランティア活動を支援。
ひとりひとりの自分らしい活動を一緒に探します。現在、サポセンにて茅ヶ崎高校ボランティア同好会、茅ヶ崎西浜高校JRC部が活動中！

●ボランティア塾 in 鶴嶺高校

鶴嶺高校1年生対象、「探求学習」の授業協力。
市民活動団体による体験型授業をコーディネート、生徒が地域や社会課題を知り自分の生き方を見つめなおす機会を提供します。

✓市民活動のイロハを学びたい、
もっとスキルアップしたい

●市民活動のIT支援 (P1参照)

団体のパソコンスキルアップや、オンライン活動をバックアップします。

●NPO講座 *秋以降、4回実施予定

団体の運営（組織基盤強化や資金調達、会計）、広報活動（チラシや広報紙づくり、インターネットによる情報発信）等の実務的な内容に加え、市民活動に関する制度やしくみなどについて、知識を深める内容の講座も予定しています。

✓SDGsを知りたい、自分にできることを考えたい

●NEW! SDGsカフェ

持続可能な開発目標17のテーマにちなんだ様々なゲストを迎え、私たちが今できることについて学び語り合います。出会った人たちがつながり、次へのアクションのきっかけをつくる交流会です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



✓茅ヶ崎のいろんな「居場所」とつながりたい、
これから「居場所」をつくりたい

●地域の居場所づくり交流会 *年1回実施

様々なタイプの居場所や先駆的な取り組みの事例紹介、居場所開設のヒントや運営ノウハウについての学びとワークショップ、交流会。

第4回の交流会がきっかけで生まれた「茅ヶ崎居場所づくりネットワーク」では、Facebook等を通じて情報交換をしています。

●ニュースレター

サポセン主催事業など団体支援情報ほか、団体紹介レポートなど、協働のまちづくりに向けて市民活動の「今」をじっくり伝えます。

年6回、奇数月20日ごろ発行予定。

9

●図書コーナー

NPO運営、地域コミュニティ、居場所、SDGsなど、市民活動やまちづくりに関する旬な専門書籍や雑誌が充実！

2週間の貸出可（新着図書除く）

オススメ図書は
こちら▼



10

✓茅ヶ崎市の補助金「げんき基金」を活用したい

●げんき基金・団体支援

・申請を考えている団体向け

12月 制度説明会（主催：茅ヶ崎市）

12~1月 「伝わる！企画書作成会」

申請やプレゼンに向けての個別相談

・げんき基金補助事業を実施している団体向け

2~3月 報告書作成アドバイス

4~5月 事業の進め方アドバイス

11

12

✓協働のまちづくりに取り組みたい

●行政との協働に向けた場づくり

地域課題の解決に向けて、様々な機関が連携・協力していくための仕組みを検討します。

2022

1

✓いろんな人や団体とつながりたい、新しいことにチャレンジしたい、一歩前に踏み出したい、茅ヶ崎の魅力を知りたい・伝えたい

●こどたん+プラス *3月開催予定

「こどもたいけん☆ワイワイまつり」をパワーアップ！こどもたちと、昔こどもだった大人たち、すべての人にげんきを届けます。対面＆オンラインによる、遊び×学びの体験、ものづくりワークショップなどを予定。地域のつながりを感じられる多世代交流イベントです。

2



市民活動団体、行政、事業者、地域団体等、茅ヶ崎が大好きで、もっとよくしたいと願って活動している人たちと一緒に、企画・実施します。

▲前回オンラインイベントの様子はサポセンHPで

3

令和3年度実施 市民活動げんき基金補助事業 6事業が決定！

市民活動団体の自主的で公益的な事業を市が財政的に支援する「市民活動げんき基金補助制度」。

3月の公開ヒアリング・公開プレゼンテーションを経て、6事業が採択されました。

公開ヒアリング・プレゼン冊子など詳細は、市HP▶



団体名	事業名 / 事業の概要（＊）	交付額/ 総事業費(円)
スタート支援（2事業） ☆団体の自立を促進し、活動を軌道にのせるための事業		
ママほぐ	茅ヶ崎市の産後のお母さんのためのポータルサイト ＊市内でお母さんの居場所作りや産後ケア事業を実施してきた経験を活かし、お母さんのためのポータルサイトを立上げ、専門家による子育て情報の提供と支援を行う。孤育てをなくすこと、安心して子育てができるマチになることを目指す。	100,000 114,962
ふらっと南湖	「子どもとワークショップ×おはなし勉強会」 ＊「南湖ハウス」を拠点に、孤立しがちな子どもや若者と大人が一緒にになり、ワークショップ（壁面画/木工制作等）と社会的養護の体験者等を招いた「おはなし勉強会」を通じて、いつでも相談でき、向き合える人との「フラットな関係」づくりを行う。	100,000 169,613
ステップアップ支援（4事業） ☆活動の拡充を図る事業または活動の発展を目的に次の一步として新たに行う事業		
一般社団法人 4Hearts	みみとこころのポータルサイト ＊聴覚障害やLGBTなど社会的マイノリティな人々に対し、「みみここカフェ」「ポータルサイト」等を通して、情報提供（ろう者への新しいロールモデルの提供、課題解決に向けた試みなど）、社会と繋がる場づくりを行い、すべての人が対等に社会参加できる社会の実現を目指す。	600,000 779,840
NPO法人 セカンドワーク協会	～市民活動団体にIT伴走する～「Webサポーター育成事業」 ＊シニア・ミドル世代に対し「セミナー等の学びの場」や「現役世代の支援によるWeb制作実践の場」を提供。Web制作という働きがい・やりがいのある仕事を遂行するスキルを身につけていただき、茅ヶ崎市の市民活動団体や小規模事業者にIT伴走する「Webサポーター」を育成する。	111,000 191,060
わんにゃんマルシェ 実行委員会	捨てられる動物たちの命を救うイベント「わんにゃんマルシェ」 ＊チャリティイベント「わんにゃんマルシェ」を開催し、保護犬猫の譲渡会、しつけ教室・マナー教室、有識者トークショーなどを実施。保護犬保護猫の幸せを願った、人と動物が幸せに暮らせる社会の実現に向けた活動を行う。またホームページを新設し、SNSとともに啓発・広報活動を行う。	220,000 353,150
特定非営利活動法人 SUPUスタンドアップ パドルユニオン	夏休み子ども向けSUP体験会 ＊小中学生向けに7月～8月の夏休み期間中、茅ヶ崎海岸でSUP（Stand Up Paddle）体験会を実施する。マリンスポーツを楽しんでもらうと同時に海のルール、マナーを学ぶことで海の安全啓蒙の活動を行い、茅ヶ崎の観光資源の「海」で地域発展に貢献する。	600,000 834,600

► 「げんき基金」とは？

市民活動団体が行う公益的な事業の財源の一部（補助金）として役立てられています。市民や事業者の皆さんから寄せられた寄附金と同額を市も一緒に積み立てるしくみ（マッチングギフト方式）となっています。



サポセンカウンター前にも募金箱を設置しています♪

令和2年度実施 市民活動げんき基金補助事業 実施報告会

日時：5/29(土) 9:30～ スタート支援の部（5事業）

13:00～ ステップアップ支援の部（5事業）

場所：市役所本庁舎4階 会議室5

※WEB会議を会場で傍聴できます

（入退出自由）

傍聴のし方、実施報告会冊子など詳細は、市HP▶





茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

団体情報 ➤



茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会（茅ヶ崎・寒川やまびこ）

身体的な特徴がなく一見「普通に見える」という障がいが「発達障がい」です。その代表的なものが「自閉症」、今は「自閉症スペクトラム（A S D）」と言います。茅ヶ崎市・寒川町に住む自閉症児・者とその家族、支援者が集い、お互いの親睦を深め情報交換を行い、自閉症への理解促進のために様々な活動を展開しています。

《代表の上杉さんにお話をうかがいました》

20年前に活動を再開

1981年国際障害者年を契機に設立された団体の名称を引き継ぎ、現会長の上杉さんが、お子さんが通っていた通園施設の保護者の方々と共に、2001年4月に活動を再開しました。今では県内に計11地区の親の会があり、その親の会を中心に神奈川県自閉症協会が組織されています。現在では正会員49名、賛助会員11名と、県下でも2番目に会員の多い団体となりました。

活動内容は、総会、月1回の定例会をはじめ、年間を通じて勉強会や講演会の開催、施設見学、福祉バス利用のレクリエーション、会報の発行、作品展、バザーへの参加など。大きな啓発活動として、2007年に国連で採択された4月2日の世界自閉症啓発デーを中心に、イメージカラーであるブルーライトアップの推進や茅ヶ崎駅・寒川駅等での街頭啓発を行っています。

県内では今までに、神奈川県庁舎や江の島シーキャンドルなどが青くライトアップされましたが、ぜひ、茅ヶ崎・寒川でもライトアップにご協力くださる場所があれば！とのことでした。



自閉症ってどういう人？

①独特的コミュニケーション。目を合わさず一方的に話したり、会話にならなかったり、言葉の意味が通常の意味と違う場合があります。その人のコミュニケーションのパターンを知り、それに合わせて肯定的な受け答えをしていくようにします。

②社会性の障がい。普通言わなくても分かることが分かりません。「空気を読めない」障がいです。常識的なことでも、絵や写真、スケジュール表などで、具体的にその場のルールを伝えていくようにします。

③想像力の狭さ（こだわり）。同じ物を並べたり、窓やドアの開閉などにこだわる人がいます。想像して応用することが苦手で、同じ物やいつもの場所でないと安心できないことがあります。

④感覚過敏。聞く・見る・触る（触られる）・匂いなどに敏感さや鈍感がある場合があります。子どもの声や刺激的な場所、洋服の肌触りや髪の匂いなどに、過剰に反応する場合があります。

本人の努力では解決できないことも多く、理解して見守っていただけるようお願いします。アメリカの有名な教育番組「セサミストリート」では、自閉症のキャラクター「ジュリア」が登場しますが、周囲はジュリアスタイルとして受け入れ、友だちと楽しく過ごしている様子がうかがえます。



地域で安心して暮らしたい

団体にとっての根本的な懸念・課題は、自閉症の方々が安心して暮らすことのできる住まいや通所施設・就労先が地域社会に整っていくことです。特に、大人になった方々が親亡き後も暮らしていく住まい方として、以前は入所施設という大集団での生活が一般的でしたが、今は少人数で暮らせるグループホームという形態もあり、さらに一人暮らし、シェアハウス、引き続き自宅で暮らすなど選択肢も増えてきました。ただ、現実としては将来の生活にめどが立たない会員が大半であり、毎年市役所へさらに行行政策を進めてほしい旨の要望活動も行っています。

「近年は若い世代の親御さんが入会され、自主的に研修会に参加するなど、意欲的な姿勢を頼もしく感じています。今後も団体としてのパワーを落とすことなく、会員にとって役立つ情報が入手でき、落ち着ける、安心できる、魅力的な団体づくりに腐心していきたいと思います。一般社会への理解を深めていくには、他の障がい者団体等と連携していくことも大事にしています。障がいの有無にかかわらず、インクルーシブな地域社会の実現に向けて引き続き取り組んでいきます」と力強く語っていただきました。



■ カラー印刷機 RISO オルフィス

4月から新しく導入したカラー印刷機！

「安い！」「早い！」「紙を持ってこなくていいから楽！」など好評です。

単色モノクロ A4、1枚 2円～
カラーA4、1枚 5円～
紙代込みで利用しやすい
価格設定です。料金表はHP
または窓口でご確認ください。
☆今回からニュースレターは
カラー印刷機で印刷しています



■ 「コロナのモヤモヤ おしゃべり会 ～サポセン利用者懇談会

新型コロナウィルスと向き合って1年以上。

なかなか活動ができていない、感染症対策はどこまでや
ればいいのか、オンラインに挑戦してみたけど…等々、
みなさん的心のモヤモヤをサポセンスタッフがとことん
伺います！団体のみなさんからのアドバイスも大歓迎。
参加方法は2つ！お気軽にご参加ください。

▷開催日：6/30(水)

詳しくはコチラ▶

※参加無料、出入り自由

①10：00～11：30 サポセン(対面)

②14：00～15：30 Zoom



サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

5月							6月							7月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
17	18	(19)	20	21	22	23	14	15	(16)	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	21	22	23	24	25	26	27	19	20	(21)	22	23	24	25
31							28	29	30					26	27	28	29	30	31	

- 6/2.3 AM ZOOM 講座
- 6/25 PM ユースボランティア
- 6/30 AM 利用者懇談会

- 7/10 PM ユースボランティア

※茅ヶ崎市「新型コロナウィルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針」や主催イベント開催のため、上記以外でも
フリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL / FAX : 0467-88-7546

E-mail : s-center@pluto.plala.or.jp URL : <https://sapocen.net/>

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP